

# CLUB NEWS

## クラブニュース

・本欄はJARLの登録クラブの行事等を掲載しています。[秋号原稿締切：8月20日]  
 ・原稿を送る場合の文字数は、最大でも1行19字詰めで50行程度とします。  
 ・文字量が多い場合は掲載をお断りすることがあります。

### 原稿入稿について

- 文字数最大=19字詰め50行程度
- 締切=掲載希望月の前々月の20日
- 記号の意味
- 時日時 場所 内容 周波数(モード) 申込(申請、書類提出)先 提出書類(方法) 問い合わせ先 参加資格 Eメールほか 注意 クラブ 費用・申請料ほか 締切
- コンテストなどの結果は入賞局のみ掲載

## EVENT

イベント

### 親子deアマチュア無線体験講座 参加者募集中

◇板橋区立教育科学館アマチュア無線クラブ(JK1ZIP) 10-1-101 毎月第2、第4日曜日 10:00~12:00 場板橋区立教育科学館 板橋区常盤台4-14-1 東武東上線板上板橋駅下車 徒歩5分 小学3年生以上の親子 ※中学生以上は子どもみの参加可能 ○1回につき5組まで(先着順) <指導者>JK1ZIP板橋区立教育科学館アマチュア無線クラブ会員 教育科学館HPの予約フォームから <https://www.itbs-sem.jp/event/detail?id=2461> 板橋区立教育科学館 ☎03(3559)6551(受付時間9:00~16:30) <お願い>本体験局はHF帯~430MHz帯まで最大3波同時に運用。入感したら体験者のお手を温かくお願いします!

### 第12回大阪880万人 訓練に参加

◇Team7043近畿支部 25-4-81 大阪府域全域と外部広域に対してアマチュア無線による非常通信訓練、SNSによるWebロールコールを実施 9月1日(金) 13:33~2時間を予定、訓練開始合図が出たら運用開始 日本国内のアマチュア無線局 7.050MHz, 439.34MHz, 145.50MHz, D-STAR(JF3YYE指定), 1294.41MHz AM <内容> 13:33過ぎ~15:30 SSB/FM/DV/AM/C4FM <交信方法> RS交換+JCC&JCG+OP交換 <CQ出し方> CQ訓練, CQ訓練 こちらは大阪880万人訓練参加局!

○KEY: 439.34MHz&145.50MHz JH3IJY <訓練開始時間> 13:33~14:33 7.050MHz JF3YYE(Op JH3DMQ) 13:33~15:00 D-Star(JF3YYE指定) 15:00~15:30 1294.41MHz AM: JA3XQO 13:33~14:33 ※7.050MHzが海外局の運用で混信があれば7.123MHz+-で実施 ※ハッシュタグを用いてWebロールコール電文伝達訓練も併用して実施。SNSを使って電文送信訓練をおこなう(#情報,#支援,#要請,#報告) 13:33頃~18:00頃まで ※詳細は、Team7043ブログを確認 <http://team7043.blog.fc2.com/> 大阪府危機管理室HP参照 [http://www.pref.osaka.lg.jp/shobobosai/trainig\\_top/](http://www.pref.osaka.lg.jp/shobobosai/trainig_top/) ※災害が予想される場合は訓練中止 ※2024年9月6日(案)第13回大阪880万人訓練にも参加予定 Team7043近畿支部 代表 JH3DMQ 水谷宗弘 [jh3dmq@jarl.com](mailto:jh3dmq@jarl.com)

### 第30回2mSSBグループ 福岡一斉移動

◇2mSSBグループ福岡 40A-1-21 本年も恒例の一斉移動をおこないます 7月22日(土) 18:00~23日(日) 08:00 144.110MHz 付近SSB <移動予定地> ○豊前市(4019) 犬ヶ岳(標高約1000m) センター: JG6MFD ○嘉麻市(4033) 馬見山(標高約800m): JF6RVW ○筑後市(4016) 筑後川河川敷: JG2DBL・JE6GPF <その他> 当日天候不良等の理由で運用を中止する場合があります。エリア指定およびタイムテーブルはありません <連絡先> 2mSSBグループ福岡事務局 JG6MFD 平田利彦 [jg6mfd@jarl.com](mailto:jg6mfd@jarl.com)

## CONTEST

コンテスト

### 第3回IC-705ユーザー QSOパーティ

◇JARL QRP CLUB 10-4-151 7月1日(土) 0:00(JST)~7月5日(水)

23:59(JST) <承諾・協賛>アイコム株式会社 <参加対象> QRP(出力5W以下)で運用する国内のIC-705ユーザー <規約>公式HP掲載 <https://www2.jaqr.org/contests/>

### 第5回FT-817(ND), FT-818NDユーザーQSOパーティ

◇JARL QRP CLUB 10-4-151 つぎの日程で開催協議中(5/11現在) 8月17日(木) 0:00(JST)~8月20日(日) 23:59(JST) ※開催決定の際は公式HP掲載 <https://www2.jaqr.org/contests/>

### 第42回電通大コンテスト

◇電通大クラブ 10-2-2 7月15日(土) 17:00~20:00(JST) 国内のアマチュア無線局および、SWLをおこなう者でシングルオペに限る 3.5~50MHz帯のJARL主催コンテスト使用周波数帯 <電波型式> CW <部門> ○オールバンド部門(任意の2バンド以上を使用) ○各シングルバンド ○SWL <呼出> 「CQ UEC TEST」 <コンテストナンバー> RST+都府県支庁ナンバー+従事者資格コード <従事者資格コード> ○1アマ:H ○2アマ:I ○3アマ:L ○UEC局:UEC <得点> ○H局:2点 ○I局:3点 ○L局:4点 ○UEC局:5点 ※SWL局の得点も上記に準じる <マルチプライヤー>異なる都府県支庁数(MM局の00もマルチとして有効) <総得点> ○シングルバンド:得点の和×マルチ ○マルチバンド:各バンドの得点の和×各バンドのマルチの和 ○ログ提出:書類提出フォームATS-4 (<https://uectest.ja1zgp.com/>)にて必要事項を記入の上、ログファイルを添付して8月31日までに提出 ※自動応答メールが2~3日経っても帰ってこない場合は問合せ先まで [uectest-info@ja1zgp.com](mailto:uectest-info@ja1zgp.com) <結果発表> JA1ZGPのウェブサイトに掲載 <部門コード> ○個人情報取扱い、禁止事項、その他詳細はウェブサイトを確認 <その他> JARLコンテスト規約に準じる 公式サイト: <https://www.ja1zgp.com/>

## 第44回KCJコンテスト

◇全国CW同好会 10-4-68 8月19日(土)21:00~20日(日)21:00JST <部門コードおよび部門名>詳細はHP参照 1.8~50MHz帯(3.8MHz帯とWARCバンドは除く) ※使用周波数はJARLコンテスト規約に準じる ※1820~1825kHzでCQを出す国外局を呼出す場合にのみ使用できる <電波型式>CW <交換ナンバー>○国内局:RST+運用場所の都府県地域名の略称(HP参照) ○国外局:RST+CQ Zone番号 <得点>○国内局:バンドごとに国内局との交信1点・国外局との交信2点 ○国外局:バンドごとに国内局との交信2点・国外局との交信1点 <マルチプレイヤー>○国内局:バンドごとに異なる都府県地域数+CQ Zone数 ○国外局:バンドごとに異なる都府県地域数 <総得点>バンドごとに集計した得点の合計×バンドごとに集計したマルチの合計 詳細はHP参照 ④○HPから提出(推奨):<https://kcj-cw.com/contest/> ○電子メールで提出:2023kcjtest@kcj-cw.com ※電子メールの件名はコールサインのみ ○郵送:〒520-2141 滋賀県大津市大江4丁目31-13-513 田中均(JH4RAL)宛 ④電子メール、郵送ともに9月4日(月)必着 <ログ照合>提出されたログを相互に照合する。相手局のログが提出されていない交信は無得点 <結果発表><表彰><表彰状><参加証><参加記念品><禁止事項>詳細はHP参照 <失格>電波法令および当規約に違反、または秩序を著しく乱したとKCJコンテスト委員会が判断した場合 <異議申立て>速報順位に異議のある場合は具体的な証拠を添えて、発表後5日以内に下記の連絡先アドレスへ申出る <連絡先>質問、電子メールの不達などの連絡先アドレス:44kcj-gstn@kcj-cw.com <都府県/地域名の略称>詳細はHP参照 ④ <https://kcj-cw.com/>

## 第8回ACCマラソンコンテスト2023

◇インターナショナルアワードチェイサーズクラブ(ACC) 10-4-139 8月21日(月)00:00J~8月27日(日)23:59J 1.8全アマチュア無線バンド(WARCを除く) ※バンドごと、モードごとの部門は設けない <交信対象>オールアマチュア無線局 <呼出方法>○電信[**CQ ACC TEST**] ○電話[**CQ ACC コンテスト**] <交信方法>RS(T)+ACCメンバーはナンバーまたはMをつける <禁止事項>○呼出周波数の使用禁止 ○クロスバンドによる交信 ○2波以上の同時電波発射 ○レピータの使用 ○同一局との重複交信 ○ローコールでの交信禁止(開始前、終了後は可) ○自局

の運用をWebクラスター等にセルフスポッティングおよび第3者に依頼 ○UVHF帯の呼出周波数でのコンテストナンバー交換禁止 ④○同一局との交信は期間中を通じてモードまたは運用場所が異なってもACCクラブ局に限り、期間中に前日までと異なる都道府県または振興局(支庁)で運用すれば別扱い ○メンバー局、一般局の相手局は各1回交信可能 例)あるACCクラブ局が1・2・7日目は東京都、3・4日目は群馬県、5・6日目は茨城県で運用すれば夫々の都道府県単位で別局扱い。北海道の場合は振興局(支庁)単位 <得点>○メンバー局との交信:10点、コールサインにAまたはCが含まれていれば+10点で20点 ○一般局との交信:1点、コールサインにAまたはCが含まれていれば+10点で11点 ※コールサインにAまたはCが含まれていれば(1文字に対して+10点) 例)○メンバー局、JA1DTS、JJ1CWX局:AまたはCが含まれているので+10点で20点 ○メンバー局、JA1ECU、JA1CUH局:AまたはCが2文字あるので+20点で30点 ○一般局、JE1AGN、JH1CMG局:AまたはCが含まれているので+10点で11点 ○一般局、AまたはCが含まれていない局:1点、一般局同士でも交信可能 <マルチプレイヤー>運用日数最大7日 <チェックリスト>交信局数が100局以上は提出 <必要条件>ACCメンバー局との交信を3局以上含み交信局数が5局以上 ※ACCメンバー、一般局共に上位3位まで <郵送>JARLサマリーシート・ログシート(A4判)または同形式。参加証希望の場合はSASE(定形最大の長3封筒に宛名を記入して84円切手を貼付)を同封 ④郵便:〒156-0053 東京都世田谷区桜1-50-6-201 石川邦晴 Eメール:jk1iiu@jarl.com JARL形式でメール本文に添付、またはエクセル、CSV。Eメールで提出した局には参加証の添付pdfファイルを送付 ④9月30日必着 <失格事項>提出書類の不備、虚偽の報告、交信局数が100局以上でチェックリストなし <表彰>メンバー局、一般局共に上位3位まで副賞 <発表>審査終了後、ACC HP:<https://www.jarl.com/acc/> ARL NEWS、CQ誌に発表予定

## JLRS第52回パーティーコンテスト

◇Japan Ladies Radio Society (JLRS) 10-4-2 ④YL局の各バンドでのアクティビティ増進と各局との交流を深めるため ④電話:9月23日(土)12:00~9月24日(日)12:00(JST) ○電信:9月30日(土)12:00~10月1日(日)12:00(JST) ④全世界のアマチュア無線局 ※社団局、記念局との交信は有効ですが、チェックログとして受

付 ④1.9~1200MHz(WARCバンドを除く) ※1.9~430MHzはJARL制定コンテスト周波数帯に準じる <部門>OM、YLの電信、電話各2部門(電信、電話は別々に申請) <条件>○同一場所からの運用(電信と電話で異なる場合は可) ○JLRSメンバー(DXメンバー含む)を1局以上含む ※メンバー局を含まない場合と社団局は、チェックログ ※OMどうしの交信は無効 <呼出>○電話:OM[**CQYL**]YL[**CQ コンテスト**] ○電信:OM[**CQ YLO TEST**]YL[**CQ YLY TEST**] <交信方法>○ナンバー交換OM:RS/T+001より始まる連続番号YL(メンバー外):RS/T+2001より始まる連続番号 JLRSメンバー(DXメンバー含む):RS/T+5001より始まる連続番号 ○バンドが異なっても連続番号を続けて送る ○バンドが異なれば同一局との交信は有効 <禁止事項>クロスバンド(モード)、レピータによる交信、ゲストオペによる運用 <得点>○OM局:メンバー局5点、メンバー外YL局1点 ○YL局:OM局1点、YL局5点 <マルチプレイヤー>各バンドで交信した局の異なるプリフィックスの総数(JA1、JE1、JF1、7K3等) <総得点>各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチプレイヤーの和 ④電子ログ:できればJARL様式のSUMMARYSHEET VERSION=R1.0で ○紙ログ:サマリーはJARLの様式に準じる、参加部門を明記 ○ログはバンドごとに、マルチはプリフィックスで記入(JA1等) ○参加証(ステッカー)希望の場合はサマリーの意見欄に明記 ○Eメールアドレスをお持ちの方はできるだけ記入(連絡用) ④〒182-0016 東京都調布市佐須町1-3-29 松崎美智子 JJ1SXB OEメール受付可:jj1sxb.log@kpe.biglobe.ne.jp <賞>○各部門:1位~3位に賞状 ○参加賞(ステッカー)は部門ごとに発行 ④ステッカー:1枚100円(切手)+SASE(返信用封筒に定形料金の切手貼付) ※2部門入用の方は2枚同封 ④jj1sxb@jarl.com ④10月20日(金)消印有効 <順位表>ステッカーと同封(順位表のみ希望の方はSASEにて請求) <その他>規約、メンバーリスト希望の方は9月1日以降にSASEにて請求

## 第20回雑コンテスト入賞者

◇Japan Ladies Radio Society (JLRS) 10-4-2 ④2023年3月3日実施 丸数字:順位 【OM部門】①JJ2JQF/1 ②JE3VRJ ③JR2AWS 【YL部門】①JQ1ARQ ②JF1UOX ③JJ1JRE

## 第75回オール横浜コンテスト

◇日本アマチュア無線連盟・横浜クラブ

11-1-5 ○協賛：Yokohama DX Club  
7月17日(月/祝)05:00:00~  
06:59:59(JST) 日本国内の  
アマチュア無線個人局(クラブ局、ゲスト  
OPは不可) 28MHz帯 ※JARL主  
催コンテスト周波数に準じる <参加部  
門>エントリーは次のどれか1種目 ○市  
内電信電話(CM) ○市内電信(CW) ○  
市内電話(GP) ○市外電信電話(XM)  
○4種目と別に複合参加として一般団体対  
抗を設ける ※複数参加の場合のみエン  
トリーを認める。クラブ対抗に参加される局  
は統一したクラブ名で「登録クラブ対抗」  
欄に明記 <呼出方法>○電信「CQ YC  
test」○電話「CQ 横浜コンテスト」<  
コンテストナンバー>RS(T)+区コード  
番号 ※区コード番号表参照 <交信相  
手>全ての参加局との交信が有効 ※市外  
局は横浜市内局と1回以上交信 <得点>  
完全な交信において次の得点(ボーナス  
局「JA1YCS」との交信は5点) ○市内  
局：市内、市外局との交信は電信3点、  
電話2点、同一局との電信、電話の交信を有  
効 ○市外局：市内局との交信は電信3  
点、電話2点、市外局同士の交信は電信、  
電話1点 <マルチプライヤー>○横浜市  
内局：行政区、市外(最大19マルチ) ※  
区コード番号表参照 ○市外局：市内行  
政区(最大18マルチ) ※市外局同士の交  
信はマルチ「00」にならない <総得点>  
得点の和×マルチの和 <送信出力>○昨  
今の電力事情等を考慮し最大送信出力を  
200Wに制限 ○省エネを推奨するため  
QRP賞を設ける ※送信出力5W以下の  
局が対象、サマリーに送信出力を明記。  
QRP符号の送出不用 10月28日(金)(当日消印有効) ○Eメール：  
7月28日23:59 <情報公開>結果公  
表にコールサイン、氏名、運用場所も記載、  
了承のうえ参加されたい <結果送付>サ  
マリーにEメールアドレス記載局、Eメ  
ールアドレスのない希望者はSASE(94円)  
同封 <表彰>市内電信電話、市内電信、  
市内電話、市外電信電話、クラブ対抗の  
各部門上位3位まで表彰、新人賞、QRP賞、  
特別賞 <区コード番号表>鶴見区01、  
神奈川区02、西区03、中区04、南区  
05、保土ヶ谷区06、磯子区07、金沢区  
08、港北区09、戸塚区10、港南区  
11、旭区12、緑区13、瀬谷区14、栄

区15、泉区16、青葉区17、都築区  
18、市外00 ○注意事項およびその他  
詳細はクラブHP (<http://yh7388.web.fc2.com/>) または国内コンテストカレン  
ダーをご覧ください

### 第42回 大阪2mSSB愛好会 マラソンコンテスト

◇大阪2mSSB愛好会(JL3YBS) 25-  
4-71 9月7日(木)00:00~14日  
(木)23:59までの8日間 144MHz  
帯(幅広く使いましょ) <モード>  
SSB 全国のアマチュア無線・個人局  
(社団局は除く) <部門>○大阪  
2mSSB愛好会会員の部 ○一般の部  
<交信方法>○呼出：CQ大阪マラソンコ  
ンテスト ○通常の交信(相手局は個人局  
に限る)でコールサイン・RSレポートの  
交換が完全なもの ○大阪2mSSB愛好  
会会員局はRSレポートの後にメンバー  
(M)を付ける ○コンテスト期間中の移動  
運用は日本国内可 <得点>メンバ  
ー局：5点、一般局：1点 <マルチプ  
ライヤー>運用日数(最高8日間) <得点計  
算>交信局数×合計得点×運用日数 10  
○ロールコール中の交信は無効 ○同一局  
との交信は期間中一回のみ有効 ○交信局  
の中に最低1局メンバー局を含む ○失格  
は大阪2mSSB愛好会コンテスト規約に  
違反した局 ○同一人が2つ以上のコール  
サインを有する局はコンテスト期間中の運  
用は同一コールサイン ※送受信とも同一  
人の複数コールの運用(ログ計上)は認め  
ない 10月JARL制定のログ・サマリーシ  
ート(もしくはこれに準拠したもの)に所定  
の事項を記入 ※電子申請は受け付けない(書  
類のみ) ○100局以上交信の局はチェッ  
ク・リストを提出 ○コンピューター打ち  
出しの書類も形式はJARLに準拠 ○結果  
表を希望する局は、返信用封筒(住所、氏  
名、呼出符号、郵便番号を明記して84円  
切手を貼った定形封筒)を同封 10月  
5日(木)当日消印有効 <表彰>○大阪  
2mSSB愛好会会員の部、一般の部 ○  
上位入賞局および特別賞受賞局は4月開  
催の当愛好会総会で表彰。飛賞あり 10  
月5310074 大阪市北区本庄東3-7-  
1-806 坂田 與 則(JO3TAP)  
Eメール jo3tap@jarl.com <その他>  
コンテスト結果速報は「大阪2mSSB愛好

会」HP (<http://www.jarl.com/osaka2m/>) ○コンテストに参加しコン  
テストログを提出した局は、来年4月1日~  
7日開催の「第17回3エリア2mSSBコ  
ンテスト」のBマルチに加点できる

### 2023年度第34回 広島アクティブコンテスト

◇広島2mSSB愛好会 35-4-10 9月  
アマチュア無線の活性化を促進し、アマチュ  
ア無線局との交流を図る 9月9日(土)  
00:00~18日(月/祝)23:59まで  
の10日間 国内で運用するアマチュ  
ア局 144MHz, SSBのみ <交信方  
法>○通常の交信で相互のコールサイン、  
RSレポート、QTHの交換を完全におこな  
う ※ロールコール、オンエアーミーティ  
ングの交信は不可 ○運用地は免許状の範  
囲内であれば特に限定しない ○メンバ  
ー局はRSレポートの末尾にM(メンバー)  
を付ける <得点>○メンバー局との1交  
信：2点、一般局との1交信：1点(メン  
バー局交信数×2+一般局交信局数×1)  
○同一局との交信は日付が異なれば得点  
※有効交信は個人局のみ <マルチプ  
ライヤー>交信日数(MAX10日) <総得  
点>得点×マルチプライヤー <失格事  
項>○当コンテスト規約に違反した局 ○  
提出締切を過ぎて書類を提出した局 ○  
提出書類に関して事務処理が煩雑する要求を  
おこなった局(提出前の問い合わせは含ま  
ない) <表彰>○メンバー局の部と一般  
局の部に分けて表彰 ○表彰は2024年  
3月に開催される当愛好会の総会にて ○  
表彰対象者：メンバー局の部1~3位、一  
般局の部1~3位 ○参加賞：メンバ  
ー局の部上位10局、一般局の部上位20局  
まで ○副賞と参加賞は12月上旬に発  
送。県外メンバー局が1~3位に入賞した  
場合には記念品を贈呈 ○各部の入賞者  
にはコメントをお願いします 10月JARL  
制定のサマリーシート(準拠書式)を使用、  
良心に恥じない記入をし、署名捺印 ○E  
メールで提出の場合は期間中の交信局との  
得点計算を記入し署名 10月15日  
(日)当日消印有効 10月郵送：〒731-  
3363 広島市安佐北区安佐町くすの木台  
29-1 藤井延昭(JE4HDZ) ○Eメ  
ール：je4hdz@jarl.com

コールサインの送付は、無線局運用規則で義務付けられています。

交信の際はきちんとコールサインを言いましょ！



本欄は、JARL会員の皆さんのおこなう行事等を掲載しています。(原稿ご送稿の文字数などは、クラブニュース欄と同様です)

### イベント

#### 第39回日韓アマチュア無線国際交流会議(東京都羽村大会)

◇JG1DKJ 澤田倉吉 日本と韓国のアマチュア無線家交流が始まって、39回目の国際交流を、東京都羽村(HAMURA)市で開催。東京2020オリンピック開催地の東京で久々に皆さんとお会いしませんか?! この国際交流は参加資格等ありません、日本と韓国の交友親善に興味のある方は全て参加できます。言葉の心配もありません。気軽に参加して、国際交流をしませんか。きっと新しいアマチュア無線の世界が開きます 日11月18日(土) 〇16:00~(受付開始) 〇18:00~(写真撮影・会議・懇親会他) 〇懇親等会場「目利きの銀次」羽村駅東口駅前店21:00~(分科会予定) <宿泊先>プラザイン羽村(PLAZA INN HAMURA)東京都羽村市五ノ神4-14-14 ☎042-555-3033 JR青梅線羽村駅東口1分 日 http://www.plazainn-hamura.co.jp 日 〇18,000円(懇親会+※宿泊+朝食) ※小学生以下の添寝:事務局に相談 〇8,000円(懇親会のみ) ※宿泊はすべてシングル 日 10月18日(水) 必着 日 FAX・Eメール・郵便・電話等 ①住所、②氏名、③コールサイン(お持の方)、④携帯または連絡先TEL、⑤Eメール、⑥宿泊の有無、⑦禁煙室A・喫煙室Bいずれか希望を書いて申込み ※キャンセルの場合は10月18日までに必ず連絡。19日以降、会費は全額負担 日 日 〒198-0043東京都青梅市千ヶ瀬町6-862 〇澤田倉吉(JG1DKJ) Eメール:jg1dkj@jarl.com ☎070-5575-3386 FAX:050-1500-2612 または(重複の連絡不要) 〇中塚信一(JA6RMR) Eメール:ja6rmr@jarl.com ☎096-352-5437 FAX:096-284-5580

#### 深谷市おかベコスモス祭り 2023・花火大会記念運用

◇エレクトリックウェーブハンター 日 10月8日(日)9:00~16:00 日 埼玉深谷市岡部コスモス街道 ※JR高崎線岡部駅南口徒歩10分(駐車場あり) 日 144/430MHz SSB/FMほか ※記念カード発行(JARL経由発行・来場者手渡可) 日 〒370-0321群馬県太田市新田

木崎町570-6 JH1QSU 小林毅

#### J-アラート訓練に伴う通信訓練

◇Team7043(全国アマチュア無線非常通信ボランティア団体) ※6月7日・6月17日分は情報公開出来ずでした 日 8月23日(水)11時J-アラート訓練合図を確認 <運用コール>JF3YYE Team7043 OP JH3DMQ水谷 大阪府柏原市 JCC-2525 QSL:JARL会員1WAY 日 〇11:04前後~12:30 7.050MHz 非常通信周波数にて混信時は、7.123MHz+-移行。直前連絡出来ず行わず。探してください 〇12:30~13:00休憩 〇13:00~14:00 439.34MHz / 439.11MHz FM レピータを使つての通信訓練を実施 <呼びかけ方法>CQ訓練、CQ訓練、J-アラート訓練に伴う通信訓練をおこなっています。非常通信のためのコールコールに関心がある各局はぜひ交信をお願いします ※交信多数の場合はエリア指定します。防災局、日赤AMC局、Team7043有志局、QRP運用局は優先 ※その後の通信訓練は、11月2日(木)10時訓練合図確認後開催、11月15日(水)11時訓練合図確認後開催、2024年2月9日(金)11時訓練合図確認後開催予定 ※目安時間〇11月2日10:05~12:00 7.050MHz、13:00~14:00 439.34/439.11MHz FM 〇11月15日 11:05~12:30 7.050MHz、13:00~14:00 439.34/439.11MHz FM 〇2024年2月9日 11:05~12:30 7.050MHz、13:00~14:00 439.34/439.11MHz FM ※詳細はTeam7043ブログ。Key局およびサポート局は随時募集中 ※Key局が病気や諸事情で訓練出来ない場合は運用中止、連絡はなし。2024年度も実施予定(年度6回) 日 Team7043 代表 JH3DMQ 水谷宗弘 jh3dmq@jarl.com

#### 第24回全国ネットワーク非常通信のための非常通信訓練ロールコール

◇Team7043(全国アマチュア無線非常通信ボランティア団体) 日 災害に備え、情報収集の訓練と防災・減災の意識向上を目指します 日 9月3日(日)07:30~12:00 日 日本国内のアマチュア無線局 日 7MHz~1200MHz 7.050MHz(仮対策本部) 7.123MHz(予備) <内容>10:00~12:00

SSB/CW/DV/AM/FM/D-Star/C4FM/PSK31 日本語 Wires-X (#22102, #22281, #26422, #29999) <交信方法>RS(T)交換+JCC+JCG+OP+(簡易電文) ※7.050MHzは、07:30~10:00で交信終了(防災関係社団局、Team7043有志、日赤AMC、QRP局優先、混信の場合はエリア指定) <呼出方法>SSB/FM/AM/DV/PSK31 日本語「CQ訓練、CQ訓練」CW「CQ KUNREN CQ KUNREN」 ※7.050MHz前後で使用の場合は、7.123MHz+-に移動 〇Webロールコール同時併用(SNSを使って電文伝達訓練を実施、Team7043推薦電文公式に基づく、詳細はTeam7043ブログ) 〇電文受付アドレスは下記Eメール。ぜひご参加ください ※SWLレポートも受付。提出期日は、訓練終了後二日以内。期日から外れた場合は受理しても交信LOG等には非掲載 〇詳細は、Team7043ブログ(http://team7043.blog.fc2.com/) 参照 〇当日のタイムテーブル(案)は既に公開 ※災害が予想される場合は訓練中止 〇当日は、7.050MHz非常通信周波数を空けるようご協力をお願いします 〇次回:2024年3月3日第25回非常通信訓練ロールコール予定。2024年9月1日(日)防災の日、第26回を予定 〇3月3日の通信訓練は「内閣府防災ジャパン(3月15日付)」に掲載 日 Team7043 代表 JH3DMQ 水谷宗弘 jh3dmq@jarl.com




### コンテスト

#### 第36回エスカルゴ6m CW コンテスト




◇エスカルゴ(SCALG) 日 7月17日(月/祝)10:00~12:00(JST時報~時報) ※必ず最新のコンテスト規約を一読してから参加くださるようお願いいたします 日 https://scalg6mcw.web.fc2.com/index.html





#### 2023年第34回全国高等学校アマチュア無線コンテスト





◇全国高等学校アマチュア無線連盟 日 ※Eメールアドレス、提出先が今回から変更 ※郵送による提出は、昨今の郵便事情を鑑み、今回をもって終了予定。郵送:7月31日(月)必着 ※詳しくは公式HP(http://hstest.mg-sci.com/) 確認 日 7月17日(月/祝)13:00JST~16:00JST 日 7/21/50/144/430MHz帯 <電波型式>CW・SSB・AM・FM 日 国内・国外のアマチュア局およびSWL <ルール>「呼出方法」「コンテストナンバー」「得点」「マルチ」「総得点」「部門」「注意事項」等の詳細については、公式HP

(<http://hstest.mg-sci.com/>) で確認、または問い合わせ先まで「高校コンテストルール希望」と朱書きしてSASE同封の上、申込み  ○郵送：7月31日(月)必着 ○電子ログ：8月2日(水)24:00までに必着  ○郵送：〒305-8502 茨城県つくば市稲荷前1-1 茗溪学園内 全国高等学校アマチュア無線連盟 事務局 宛まで ※「高校コンテストログ在中」と朱書き ○電子ログ：形式はJARL主催コンテストの電子ログと同一様式。作成したデータをテキストメールとして次のアドレス(koukou.ham.contest@gmail.com)に送信。サブジェクトは半角英数字で提出局のコールサイン  提出先までSASEかEメール




### 第33回東北430CQ大会

◇東北430CQクラブ(JE7YGX)  9月8日(金)18:00~10日(日)21:00までの3日間  国内で運用するアマチュア無線局  430FM (F3E)のみ ※CQコンテストなどの呼出しはしない <移動範囲>移動地変更制限なし <交信相手>国内のアマチュア無線局 <得点>完全な交信で1点(コールサイン、シグナルレポート、運用場所など) ○同一局とは日付が変わればマルチも得点も加算 ○YGXや個人局との交信は最大3回まで可能 <マルチプレイヤー>福島県を除く都道府県：1点、福島県内の市町：1点、村：2点、JE7YGXとの交信：2点 ※都道府県、福島県内市町村マルチは1回のみ有効 <総得点>交信局数(得点)×マルチの合計 <ギネス賞>自己申告制 ○

DX賞(交信相手との直線での最長距離) ○最多マルチ賞 ○その他自己申請可 ※面白い運用場所、0.1Wで運用交信、ジェットコースターから運用、YL局とたくさん交信した、観覧車から交信とかその他なんでも可能、意見欄に明記 <無効交信>クロスバンド交信、レピータ使用、ブレイクイン、ダイレクトコール、デジタル交信 <表彰>総合3位まで賞状と記念品、ギネス賞は賞状のみ ○特別表彰、福島県内の市町村30以上と交信達成された局へ記念品(59市町村) ※賞状、記念品は郵送  ○JARL形式ログシートサマリーシート ○ギネス賞参加局は該当交信欄に朱印し内容を意見欄に記入 ○福島県市町村30達成局も意見欄へ朱印  花井好光 〒969-1617 福島県伊達郡桑折町陣屋76  10月7日(土)当日消印有効厳守 ※花井まで手渡し可  花井 Eメール [ji7fyk@jarl.com](mailto:ji7fyk@jarl.com) <結果発表>10月25日以後予定。サマリーシートにメールアドレス記載局にはメールにて、クラブHP掲載 ○今年度も宿泊アイボール会は新型コロナウイルスのため中止。代わりにコロナの様子を見て11月頃に日帰りの懇親会を計画


送信所記念館見学  デンソー安城荘 電装会館 愛知県安城市住吉町6丁目4-1 ☎0566-98-4041 費○宿泊：1万5千円 ○日帰り：8千円 ※払込口座：郵便振替00830-5-68363「今村春幸」  コールサイン、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、交通手段を明記の上、参加費を上記口座へ払込み。ja2lyw@jarl.comにその旨メール  8月末 <定員>先着20名  全 国：ja2bza@jarl.com ○東海4県：ja2lyw@jarl.com

### 和文局リスト情報収集と頒布

◇ハムフェア和文電信同好会  2年に1回「和文局リスト」を発行。本リストは、これまでに和文電信でQSOされた局を収録 ※サイレント局、免許状が現在無い局、和文電信を好まない局は判明次第削除 2年前発行の第27版は3282局掲載。付録に全国の電信関連クラブ情報も掲載。新版(第28版)発刊に当たり、この2年間に新たに和文電信をはじめた局、再開した局、電信クラブなどの情報がありましたら、下記宛てに7月15日迄にメールあるいは郵便はがきなどでご連絡ください。なお、新版はハムフェア(8月19日、20日東京ビッグサイトで開催)の和文電信同好会ブースで頒布し(販売価格は、ハムフェア会場で1,300円)その後、郵送希望の方は、下記和文局リスト担当宛てに連絡ください。郵送での価格は送料込み1,500円。  渡辺 顯 ハムフェア和文電信同好会 和文局リスト担当  [hl1sfy@jarl.com](mailto:hl1sfy@jarl.com) ☎03-3867-3223 〒178-0063 東京都練馬区東大泉3-30-4

## ETC

### 全国和文電信愛好者の集い兼東海4県電信愛好者の集い

◇全国和文電信愛好者の集い兼東海4県電信愛好者の集い  10月7日(土)14:00から一泊。翌朝、刈谷市依佐美

### 園内や駐車場などでの移動運用時のマナーについて



公園内や駐車場などで、アンテナを架設して移動運用を楽しまれているケースが増えていきます。

これらの場所で移動運用を楽しまれる場合には、展望台などの施設や山頂付近の駐車場などは、一般の利用者も多く訪れますので、一般の利用者に迷惑や不快感を与えることがないように、くれぐれもご注意ください。

○公園内、山頂の展望地にアンテナを架設するときは、案内板等の標識を利用したり、破壊させたりすることのないように、また、風致景観を損なわないように、できる限り目立たないところに設置してください。

○山頂や駐車場は、一般の利用者もたくさん集まるところですから、通行の妨げにならない、また、長時間占拠することにならないよう、周辺環境に十分に配慮して運用するようにしてください。

